

RI DISTRICT 2550 (TOCHIGI)

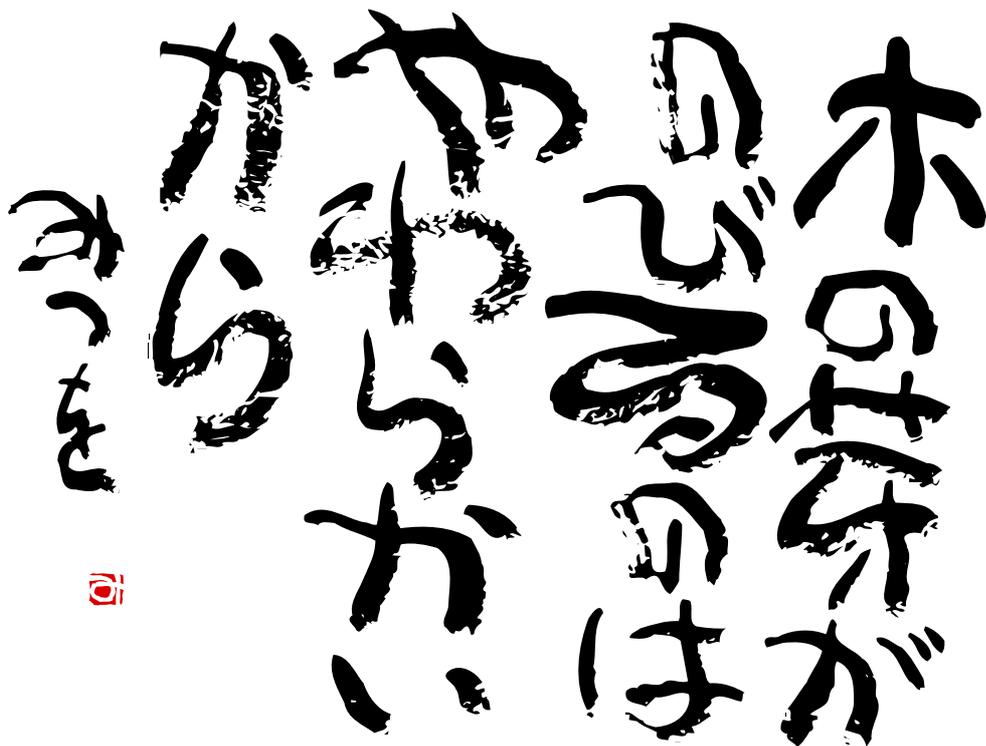
# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Club Presidents and Secretaries



2005~2006年度国際ロータリーのテーマ  
RI会長:カール・ヴァイルヘルム・ステンハマー  
ガバナー:大竹義夫

2005.9  
**NO.03**



## CONTENTS

- 02 大竹ガバナーメッセージ
- 04 シカゴ国際大会
- 06 新生代月間に寄せて
- 08 インターアクト報告
- 10 青少年交換
- 11 R財団・米山からのお知らせ
- 12 物故会員・新入会員
- 13 行事予定・ロータリー文庫

相田みつを著「生きていてよかった」(ダイヤモンド社刊)より  
© 相田みつを美術館 <http://www.mitsuo.co.jp>

今月のロータリーレート  
1 \$ = 112円

Governor's Monthly Letter

国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所

〒326-0802 栃木県足利市旭町553 (株)板通内  
tel:0284-40-2550 fax:0284-41-1255  
E-mail:hideji@02.watv.ne.jp  
<http://rid2550.com>



### ごあいさつ

国際ロータリー第2550地区

ガバナー 大竹 義夫

### 会員数が2,000名を割りました

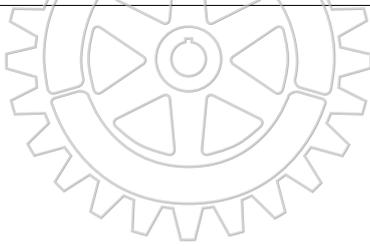
8月号は会員増強のお願いをしましたが、残念なことにととうこの地区も2,000名を切ることになり、全国34地区のワースト3という大変危機的な状況に陥ってしまいました。

(注 7月スタート 1978人) このまま減少が続くと将来茨城地区と合併問題も出てくる可能性があり、会員の皆様には一丸となってこの問題に取り組んでもらいたいと思います。

7月21日 宇都宮西RCを皮切りに塩原RC、那須RC、壬生RCと現在4ヶ所公式訪問を行い、会長、幹事さんを始めクラブの皆様から暖かい歓迎を受け、ハードなスケジュールの中ガバナーとして大変感謝しております。

公式訪問での最大のイベントは炉辺会談、若しくは懇談会です。ガバナーとしてではなく、同じロータリアンとして本音で語り合い持ち時間1時間もあっという間に過ぎてしまった感があります。特に会員増強では女性会員、親子会員等の加入促進のノウハウを我が足利東RCが誇る女性会員5名をメイクさせ、コーチングシステムで活発に議論をしながら、相互理解を深めることが出来ました。(ロータリーの友8月号には増岡迪子足利東クラブ前会員増強委員長の記事記載につき是非ご一読を!) 7月24日は財団地域セミナーが東京高輪プリンスで開催され、地区財団委員長半田パストガバナー以下4人でロータリー財団の勉強をしてきました。当日は地区のクラブ奉仕、職業奉仕合同研修セミナーも宇都宮グランドホテルで同時開催され、各担当委員の皆様には大変お世話になりこの紙面をお借りして御礼申し上げます。

8月5日は第9回地区インターアクト年次大会が栃木西RCホストのもと栃木市文化会館で盛大に開催されました。各インターアクトクラブの奉仕活動の報告がなされ、特に前年度意義ある業績賞に輝いた「足尾植林奉仕活動」に参画した宇都宮短期大学付属高等学校IAC、黒磯高等学校IACの報告には胸を打たれました。今後ともこの奉仕活動にはより多くのインターアクト、ローターアクト、ロータリアンの参加を是非ともお願いしその感動を共有してもらいたいと思います。午後には栃木工業高校IACが十数年に亘ってタイで活動を続けております「修理車椅子をたすきとしたボランティアレー」とそれに伴う「空飛ぶ空輸ボランティア」という、壮大且つ我々ロータリアンが簡単に参画できるボランティアを初めて勉強させてもらい、大変感銘を受けました。栃木工業高校の生徒が修理した車椅子を我々ロータリアンが海外旅行する際に成田空港から現地の空港で待ち構えている関係者に一台手渡すだけでより多くの車椅子を必要としている人達に愛のプレゼントが届くというすばらしい夢のある計画に是非とも多くのロータリアンが参画してもらいたいと思います。(現在1500台の車イスがタイにプレゼントされています。)



## 5 S運動のおすすめ

さて、今回は公式訪問でも議論的であります。RCの5S運動とそれに伴う社会奉仕基金の創設について会員諸兄の御理解を是非お願い致したく、その趣旨を説明したいと思います。

5S運動（①整理②整頓③清掃④清潔⑤躰）は古くて新しい人材づくりの手法です。天下のトヨタも5Sに始まりJIS、ISO等の取得を辿りながら、5Sで終わるといわれる程簡単で且つお金のかからない人づくりに最も適した運動です。

ロータリーも100年を経過した今、各奉仕部門も今まで通りという訳にはいきません。これから101年目のスタートを切る皆様には是非この5S運動を通じて社会から本当に必要とされるRC活動を推進してもらいたいと思います。

先ず1番目の整理です。各奉仕部門の活動で時代のニーズに合わないものは先ず整理してください。クラブ会員の自己満足だけで活動をしていないでしょうか。お金だけをかけてもそれほどの共感を呼ばない活動をしていないでしょうか。まわりを見廻すと整理する奉仕活動は山程あるのではないのでしょうか。

次の2番目の整頓です。1番目の整理された中で生き残った活動や情報をクラブ会員全員が理解できるような情報の整頓と伝達が必要なのです。悪い情報のみを鵜呑みにして退会していく会員がいかにも多いかです。このような正しい情報を理解しない退会者は必ずRCの悪口を社会に蔓延させ、会員増強のネックになってしまいます。正しいロータリーの情報をすぐに引き出すことが整頓なのです。

3番目の清掃です。清掃は毎日の日課です。すなわち、継続なのです。事業はゴーイングコンサーンなのです。永遠に継続させてこそ始めてRCの原点である職業奉仕が社会から受け入れられるのです。RCも金だけかける奉仕から金のかからない次の世代にバトンタッチしてもらえる後継者づくりを目指して、ロータリアンが学校教育の現場に向向いて自分の職業のPRをしてきてもらいたいのです。これが本当の職業奉仕ではないのでしょうか。我々は宗教家でも政治家でもないのです。職業人の集団なのです。このオーガナイズされたフレンドシップがあるからこそRCは100年も続いたのです。

4番目の清潔です。これこそまさに「クリーン＝企業倫理」を異業種とはいえども同じ悩みをもつ経営者が互いに切磋琢磨して学びとることがロータリーの理念だと思えます。ロータリアンの企業から倫理欠落による企業倒産を回避することがロータリアンとしての最大の責務です。

5番目の躰です。現在の日本で一番欠けてしまったもの、それが躰です。ロータリアンとしての躰も同様です。かつてはSAAの権限は強力でした。今ではどうでしょうか。ガバナーもクラブ会員もなんの権限もないのです。SAAは会場監督というすごい権限をもたされているのです。先ずこれからスタートです。次に出席率向上、地区大会出席（現況報告書が会社の事業計画書なら地区大会は決算報告会にあたるものです。社長がもし決算報告会に金だけ出して欠席したら会社はつぶれるでしょう。）です。

101年目のスタートは一人が101歩進めるのではなく、一步前進するだけでいいのです。

以上5S運動により無駄な余剰金が捻出されましたら、次のステップの強力な武器となる基金（社会奉仕基金）を是非各クラブで創設して頂きたいと思えます。紙面の都合上言い尽くせない部分は山程ありますが公式訪問の炉辺会談で大いに議論しましょう。そして魅力あるクラブづくりに挑戦していきましょう。



## 素晴らしかったシカゴ大会

国際ロータリー第2550地区

シカゴ国際大会勧誘委員 **板橋 敏雄**

2005年6月18日～23日ウインディ・シティの異名を持つ、米国イリノイ州シカゴ市においてロータリー100周年を祝う第96回国際ロータリー年次大会が盛大に開催されました。

### 大会会場

会場は全米一の展示会場マコーミックプレイス。ミシガン湖に面した広大な会場で、開会式、閉会式、本会議そして友愛の家の全てが行なわれた北棟、会長主催昼食会や各種ワークショップ・シンポジウムが開催されたレークサイド・センター（25年前の75周年記念大会は此处で開催された）等大会の全ての行事がこのマコーミックプレイスで行なわれた事が特徴でした。全行程に参加された方は毎日相当量の歩行をした事になりました。

### 大会参加者について

私は、シカゴ大会プロモーション委員会のメンバーを仰せ付かりました。2004年4月23-24日、世界から25名の委員がシカゴに集合、会場見学から始まってどうしたら一人でも多くのロータリアンに100周年を祝う記念大会に参加してもらえるかについて討議をしました。私は、正確には100周年を迎えるのはシカゴクラブだけだが、全てのクラブにおいてロータリー発祥の地を訪ねるのは自分達の原点を探る旅といえるので、各クラブ単位で参加を促す事が良いと思うと意見を述べました。大会委員会が計画している各クラブ会長、会長エレクトによるロータリー200年に向かってのタイムカプセルは誠に良いアイデアといえます。

私は、ロータリーの友に2度にわたり勧誘の記事を投稿しました。また、各地区ガバナーへ同様のお願いを致しました。

「クラブで誘い合って、ロータリーの原点を探る旅に出よう。」と言うキャッチフレーズの下にシカゴの街の素晴らしさ。建築文化の粋、ミシガン湖からのスカイラインや誰もが楽しめる街を紹介しました。また18日の10時からコロンバス通を通行止めにして行なわれた百周年記念パレードに就いてもロータリーの世界に広がる力を示す行事として紹介しました。また日本人朝食会には、田中元理事のご努力にて、千名を超える参加者がありました。そして19日(日)の朝7時30分からの「最後の子供に達するまで」を合言葉にしたポリオ撲滅を祝うミニマラソン・ウォークにも大勢の参加者がありました。

最近入手しました最終の登録者数は、161の国と地域より39,460名となりました。勧誘委員会では、50,000名を目標にしていたのですが、2004年の大阪大会45,381名、1978年の東京大会39,834名に続く世界第3位でした。それでも、プロモーション委員として、日本からの登録者が3,207名と1位の米国20,443名について第2位にランクされたのは、大きな誇りであり、多くの参加者に心よりお礼を申し上げます。3位カナダ 1881名、4位韓国 1554名、5位フィリピン 1329名と続きます。

大会前の6月16日の夕刻、世界から委員会メンバー25名がシカゴに集まり、その中10名がグレン・エステス会長から感謝状を頂きました。皆様のお力で私の生涯の勲章がまた一つ増えました。



開会式前日のパレード

### 開会本会議

「ロータリーを祝おう」のテーマの下、19日(日)13:00より北棟ホールB1にて開催されました。まず、7個の1年を掛けて世界中を廻った100周年記念ベルが夫々の地域の代表によって舞台上に運ばれ点鐘されました。ウイルキンソン大会委員長歓迎の挨拶に始まり、リチャード、シカゴ市長の歓迎ビデオが流れました。国旗入場に続いて、グレン・エステスRI会長は歓迎のスピーチにて100年を振り返り先輩そして我々の築いてきた大きな実績に感謝と誇りを感じ、その力を次の

100年への奉仕の大きなエネルギーにしよう力強いメッセージを送られました。元会長、現及び次期役員紹介に続いて、余興はダンスと太鼓のパフォーマンスで光と音響を十分に使ったエキサイティングなものでした。



ロータリータイムカプセルの前で



友愛の家 出店数 400



ブッシュ米大統領補佐官  
エリック モトリー博士



女性第1号のロータリー財団管理委員  
カロリン ジョーンズ：PDG  
(前列左側)

会場はとても広く 5000 人以上を収容できるものでしたが、開会本会議は3回繰り返されました。35000 人は入った大阪大会で開会式が一回で出来たのに何故だろうと考えました。大阪ドームでしたので客席に傾斜がありました。此処は展示会場ですので平らですから遠くて舞台が見え無くなってしまいます。

### 第2日目の夕刻、プロモーション委員会タイムカプセル前の集合写真

友愛の家の入り口に用意されたタイムカプセルは、ステンレス製の実に立派なものでした。事実多くのクラブ会長や会長エレクトの方々がクラブ便箋に記入したものを封筒に入れて、次から次と投函していきました。グレン・エステス会長、ルー・ピコーニ プロモーション委員長始め委員会の大半が集まりタイムカプセルの前で記念写真をとりました。

### 友愛の家の賑わい

北棟ホールCに設営された友愛の家は、誠に広々としていて大勢の参加ロータリアンや家族が買い物をしたり、軽食と飲み物を楽しんでいました。約400件のテナントが各国特徴を出した商品を並べていました。また国際親睦委員会に登録された飛行機愛好会、モーターホーム愛好会、ヨットクラブ、コーラスクラブ等々のブースも出ており華やいだ会話が交わされていました。

### 特に印象に残った三日目の第3本会議

この日は、財団のプロジェクトに就いての紹介がありました。その中で最も聴衆の心に響いたのは、ロータリー財団学友で、ホワイトハウス大統領特別顧問のエリック・モトリー博士の講演でした。

「私の祖父の祖父は奴隷という身分で生まれました。」ショッキングな話でした。祖父の祖父が奴隷という身分であっても夢を持ち続けていたこと、また静かな英雄であった祖父母によって私の人生は違ったものに成った事に触れて祖父母が私に残してくれた物は市民としての責任感、抱負、互いに助け合う事、善悪の認識そして信仰心であった事を判り易く話しました。彼は1996年ロータリー財団の奨学金を得て、スコットランドのセントアンドリュース大学に留学し、その後同大学の奨学金を得て博士号を取りました。私はロータリーが私を変えてくれた事に心から感謝しています。ロータリーは人生を変え、世界を良くするのです。更に多くの国際親善奨学生が様々な分野で活躍しており夫々の夢を実現しているのです。と結ばれました。演説が終わってもスタンディングオベーションが暫く鳴り止みませんでした。

### 第4本会議においてはこれからのロータリーが語られました

ロータリー第2世紀の舵取り役を演じるカール・ステンハマー会長は、その第1年は、女性の年度として提案したいと切り出されました。実際に、2005-06年度において、史上初めてロータリー財団トラスティにカロリン・ジョーンズ女子がアラスカ、アンカレッジRCから選ばれました。また私が所属するRI会員増強、退会防止委員会の委員長もアラナ・バーグ女史でアラスカ、フェアバンクスRC所属です。私はこの本会議から日本における会員増強も地域社会で活躍する女性をリクルートする必要がある事を強く感じました。

### 22日 16:00 将来を祝おうというテーマの閉会式

大会委員会、ホスト組織委員会への感謝の言葉に続いて、マルメ・コペンハーゲン国際大会のビデオによる紹介がありました。それに続いて、グレン・エステス会長は、閉会の辞を次のように述べられました。「これから私はカール・ステンハマー氏にバトンを渡します。彼によってロータリーは第2世紀に入って参ります。私達は、今まで多くの人達に多くの恩恵を与えてきました。但しこれからの100年の親睦を深める時に、このシカゴでの体験を忘れないで置きましょう。此処で私たちが感じた心のぬくもり、そして超我の奉仕を掲げ、ロータリーを祝いましょう。」

その後、心の底に焼きつくような思い出深いフィナーレの余興が展開しました。ウィートン・ゴスペル合唱団によるコーラスは、4日間にわたる素晴らしい100周年を祝う大会を参加者の心の中に1ページ1ページと刻み込んでくれるように時が流れました。

そして、舞台の上にグレン会長ご夫妻、カール会長エレクトご夫妻始め大会委員達が登壇して、「蛍の光」の大合唱にて大会を終了しました。



## 新世代月間に寄せて

国際ロータリー第2550地区

新世代委員長 川 名 悟

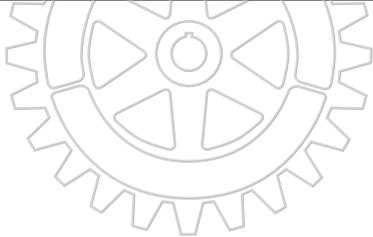
皆様御存知の通り、9月は新世代月刊となっております。多岐に渡るロータリー活動の中でまさに新世代との関わりを軸とする当委員会と致しましては、その重要性を皆様と共に改めて認識し、活動を進めて参りたいと思います。

さて今年は戦後60年という節目の年であります。広島・長崎へ投下された原子爆弾による悲惨な光景、そして戦後の復興をめざし懸命に生きる人々の姿など戦後お高度成長期に至る迄の我が国の様子を描いた番組が数多く放映されておりました。そこには大人達ばかりではなく、大人達を助けて必死で働く青少年の姿も映し出されておりました。しかしながら、彼らの表情は実に生き生きとしているように感じられたのです。衣・食・住の全てが決して満たされているとはいえない時代でありながら、共に支え合って復興を信じて生きる姿は、貧しくとも輝いている様に思えたのです。

では、今、若者達を取り巻く社会はどうでしょうか？希望の持てない現実への喪失感から多くのニートと呼ばれる人々を生みだし、引きこもったまま社会との接触を断とうとする姿、額に汗する事なく自分の欲求を満たす為に起こす信じ難い犯罪……一部の若者の実態とはいえ、彼らも問題なく年を重ね、いつしか日本を背負うべき世代となってゆくのです。

今、ロータリアンとして我々は何をすべきか？社会的な立場にある我々一人一人に与えられた命題は余りにも大きくそして重たいものです。しかし行動しなければ何も生まれて来ません。まず“行動ありき”です。世代の違いを越えた若者との交流を持ちましょう。学校・企業・地域といった垣根を越えて彼らとじっくり対話してみましょう。折しも9月23日～25日にはライラ委員会が主催する第29回ライラセミナーが開催されます。若い世代と交わるチャンスです。以前、私がライラ委員長を務めていた所、セミナーに参加したあるロータリアンの方が次ぎのような感想を寄せて下さいました。自分の戦争体験にじっと耳を傾けてくれる若者の姿に感動した…と。是非彼らとひざを付き合わせて語り合ってみて下さい。例え小さな芽であってもいつしかそれらは実を結ぶものです。そこから生まれる絆は必ずや広がってゆくでしょう。

さて、平成16年より文化科学省では新キャリア教育プラン推進事業の実施を開始しました。これは①産業・経済の構造的変化に伴う雇用形態の流動化、多様化、②若者の勤労観、職業観や職業人としての資質・能力をめぐる課題③進路意識が希薄なままとりあえず進学したり就職したりする者の増加、これらによって小学校段階から児童生徒の発達段階に応じた組織的、系統的なキャリア教育の推進が必要とされ、関係省庁、経済団体、行政機関、学校、PTA等が一丸となって児童生徒一人一人の勤労観・職業観を育てる教育を推し進めようとするものです。



是非皆様の企業を学生諸君の職場体験の場として提供して下さい。悲しいかな親の職業を満足に答えられない中高生も少なからずいます。業種は違えど彼らに“君達のお父さん、お母さんもこうやって働いていて、そしてそのお陰で君達が生活できるんだよ”という事を伝えてあげて下さい。働く事の喜びを実感させてあげて下さい。また企業人としてのノウハウを伝えるべくロータリアン講師として学校に出向いて下さい。青少年育成委員会で準備を進めている“ロータリアン講師派遣、教員生徒職場体験受入れ事業所リスト”を大いに活用して下さい。

さてこの他、当委員会の中の小委員会としてローターアクト、インターアクトの2委員会があります。ローターアクトクラブは、ロータリーがスポンサーとなっている18～30才迄の青年男女のための奉仕クラブです。残念な事に当地区ではクラブ数、会員数共に減少しており、現在3つのクラブで活動しているのが現状です。彼らはまた、ロータリー精神を次世代に伝え、未来のロータリアンを育てるための最も有益なプログラムに関わっているのです。それによって次ぎに御紹介するインターアクト→ローターアクト→ロータリーという1つの展開の図式が成り立つ事も可能になるのです。

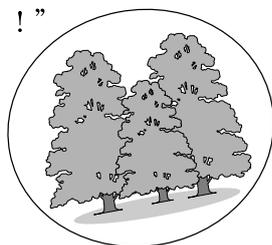
今、当地区のローターアクトは改革の時を迎えています。依存から自立へ、確かな存在感と意義あるローターアクトを目指し動き始めた所です。ロータリークラブの奉仕のパートナーを目指すべく活動する彼らに、スポンサークラブならずとも関心を寄せて下さい。そして機会ありましたら、彼らの活動に是非参加してみてください。社会の人生の先輩としての体験の1つでも良いですから彼らに伝えて下さい。近い将来、彼らの中から当地区をになう優秀なロータリアンが生まれる事を願って……。

次ぎにインターアクト委員会です。インターアクトとはInternational Action＝国際的活動を意味し、14～18才迄の青少年または高校生のためにロータリーが提唱する奉仕クラブです。現在、地区内では12のクラブが活動しています。特記すべく活動としては①足尾における植林事業②工業高校生として身に付けた技術を駆使して車いすを修理・海外に贈り、またそのメンテナンスのノウハウを伝える（栃木工業高校＝タイ王国、足利工業大学附属高校＝フィリピン）③研修旅行（前年迄は主に韓国との交流を実施していたが情勢により今年は屋久島を訪問）が軸となっている他、各校がそれぞれ活発な奉仕活動を展開中です。特に足尾の植林事業は、今年度初めて実施されましたがその活動の様子は新聞等でも報道されました。これは、今までのインターアクト活動になかった社会奉仕の分野である事、日本の公害の原点ともいえる足尾に緑を…という壮大な展望の元、継続事業として位置付けられる事、ローターアクト、ロータリークラブとの共同実施も可能であるという点から見ても大変有益なものであります。

彼らが若い感性で大いに活動してくれる事を望むと共に、是非ロータリアンの方々にも多く参加頂き、共に活動の輪を広げて頂きたいと願っています。

最後になりますが、大人として、企業人として、地域人として若い世代が希望を持てる社会を築くべく行動しましょう。そして彼らと大に関わるチャンスを持ちましょう。

“まず、行動を！！”





## 奇跡が起こる

——インターアクトクラブ種子島・屋久島研修旅行始末記——

インターアクト委員長 岡川光佑 (宇都宮西RC)



どんな奇跡が起こったか、まあまあ先を急ぐでない、いずれ分かることだから。時は平成17年、7月半ばに梅雨があげ、25日のことだった。

インターアクトの生徒たち、24名を従えて、顧問教師の7名と、ロータリアンのおじ様、5名加わり総勢が36名の大部隊。

台風7号行く先は、われらが行くべき方面に、直撃するとの予報には、ヤオヨロヅノ神々に、避けてくれよと祈るのみ。成田の空の港では、多少の遅れはあるものの、無事に飛び立つことが出来、一路鹿児島空港に、向かうも空は静かなり。

一方台風7号は、進路を東に舵を切り、関東地方を襲いそう。これが奇跡の始めなり。

種子島へのジェット船、海の上のことだけに、行くか行かぬは時の運、波の機嫌で欠航は、常にあるとのことだけに、とにかく行かねばなるまいと、北の埠頭に向かいけり。ジェットの船は定刻に、出発するとの朗報に、神の祈りが通じたか。シートベルトを身につけて、80キロの高速で、荒波高波乗り越えて、向かうは目的種子島。話は後で聞いたこと、次ぎのジェットの出発は、運行取りやめ欠航に、これまた危機一髪の奇跡かな。

ジェットの油圧系統の、自動姿勢制御装置には、なぜかトラブル発生し、開業以来初のこと、トラブルあったジェット船、乗船出来たは奇跡なり。波に漂うジェット船、3～4メートルの高波に、揺られ上下の繰り返し、多くの乗客体調を、崩すも施すすべはなし。2時間遅れの到着に、ほっとするやら安堵する、地に足が着くとはこのことか。

種子島のバスガイド、面白おかしく漫談調、車中は常に笑い声、アハハ、オホホの連続で、ガイドの調子が乗り移り、この拙文も染まりけり。

船酔い予防の講釈に、「一万円の4隅をば、どこか一隅選び出し、親指小指に挟み持ち、デッキの上で高々と、持つ手を上げて見つめれば、一万札がヒ～ラヒラ」。船酔い予防は真剣に、他の事に気を向ける。それが予防と言うことよ。

1市2町の種子島、おらが町にも信号機、免許取得の教習所、何でもあるヨ揃ってる。人口だって3万と、6千人もいるんだヨ。

鉄砲博物館と千座（ちくら）の岩屋、予定通りに見学し、2時間遅れで宿に着く。

種子島の最南端、門倉岬に佇めば、ポルトガルの人達が、名国船に乗り込んで、この地に流れ着いた場所、記念の石碑がひっそりと、建ちて昔を偲ぶる。ついで「宇宙センター」は、日本最大ロケットの、打ち上げ射場であるところ、折しも日本の野口さん、アメリカ国のセンターで、宇宙に飛び立つこととなり、これも奇跡の一つなり。

はや種子島を後にして、目指すは屋久島杉の島。

ここ屋久島は名物の縄文杉のあるところ、世界自然遺産の登録地、屋久杉自然館にて講義聴く。迎える日下田館長は、われら郷土の出身者、易しく分かる解説に、つつい話に引き込まれ、アット言う間の1時間。記憶に残る話には、江戸の昔のその時に、納める年貢に屋根材の、平木を作る材料に、真っ直ぐ伸びる杉選び、切り倒したるその後は、日当たり良くて新しき、杉が再び生えたとサ。

残った曲がった杉の木は、切り倒されず今もなお、太古の昔そのままに、姿をとどめユネスコの世界遺産になったとサ。

世界自然遺産には、自然のままに手を掛けず、貴重姿が価値



あるも、人手を掛けたそれ故に、自然遺産となったのは、奇跡であると言うべきか。

自然館を後にして、屋久杉ランドを散策し、紀元杉にも挨拶し、今日のお宿へまっしぐら。

第3日目は早々と、千尋の滝へと一直線、年間9,000ミリと言う、雨はV字に谷割り、2段の滝と姿変え、海に向かって流れ落ち。

その後のコースは来た時と、反対コースで羽田まで、無事に到着解散す。

研修旅行を振り返る。候補地選びに四苦八苦、国際的な交流は、欠けども若く体力の、あるうち行くべき目的地、太古の昔の屋久島と世紀の先端種子島、宇宙センター見学は、貴重な体験学習と、多くの人に評価され、奇跡的な体験も、後になれば絶対に、忘れられぬ思い出か。

研修旅行の3日間、インターアクトの皆さんは、それぞれ役目を与えられ、協同作業に奉仕して、他校の生徒と一層の、親睦交流深めつつ、意義ある日々を過ごしたり。

インターアクト担当の、顧問の教師の協力と、ロータリークラブの関係者、本当に本当に有難う。

## 第9回インターアクト年次大会

インターアクト委員 月 江 寛 智(黒 磯RC)

本年度第9回を迎えたインターアクト年次大会は、栃木県立栃木工業高校 IAC のホスト、スポンサークラブの栃木西 RC の協力により、IAC 会員 148 名、顧問教師 23 名、ロータリアン 78 名の総勢 249 名の登録のもとに栃木市文化会館小ホールを会場に開催された。

大塚紀宏栃木工業高校 IAC 会長の点鐘に始まり、栃木西 RC 出口澄会長、栃木工業高校岩出雅雄校長の歓迎の言葉の後、インターアクトクラブへの期待と励ましに満ちた大竹義夫ガバナー、佐藤康弘栃木市教育委員会教育長の来賓挨拶があり開会式を終了した。

11時から歓迎コンサートが開かれ、栃木工業高校 IAC 横山洋幸副会長がギターソロ演奏を披露し、聴衆を魅了した。

続いて7月25日から27日にかけて実施した種子島屋久島への自然環境学習を目的とした国内研修旅行の報告を足利短期大学附属高等学校 IAC が行い、4月24日行われた足尾植林奉仕活動参加報告を、宇都宮短期大学附属高等学校、並びに黒磯高等学校が行った。それぞれプロジェクターで写真や資料を表示しながら各校の代表3名がかわるがわる解説し、有意義で充実した研修や奉仕活動であったことが報告され午前の研修を終了した。

午後は栃木工業高校 IAC が1999年に発足した栃工国際ボランティアネットワークによる「修理車椅子をたすきとしたボランティアリレー」をビデオにより紹介した。それは第15回タイボランティア活動の内容で、タイの人々の感動と奉仕する生徒達の感動が記録されていて、奉仕活動と学校の目指す人間教育の理想が参加者一同に強い印象を与えた。

引き続き「車椅子の修理とメンテナンス」を主題とする体験学習会が開かれ、参加会員は持参した体育着に着替え、栃木工業高校並びに足工大附属高校の生徒達の指導の下に約1時間20分にわたり5～6名程度の小グループに分かれ、スパナやグリスを手にして額に汗を流しながら分解修理を実践した。修理された車椅子には携わった会員の名を記したラベルが貼られ、車椅子を前に記念写真を撮って終了した。感動的なタイボランティアが紹介された後の実践体験は大会テーマ「今、はじめよう！」にふさわしく、今度の各 IAC の活動に大変三校になるものと思われた。

最後に村上肇地区新世代カウンセラーの講評に励まされ、午後3時30分、年次大会の全プログラムを終了した。



### 『ガバナーズレセプション開催』

青少年交換委員長 **瀬野 公男** (小山南RC)



去る7月2日(土)に、RI 5280地区(ロスアンゼルス)よりヴィッキーライデルさんに引率されて、10名の夏期交換学生が、無事足利に到着しました。

委員会のメンバーと名刺交換をした後、栃木県についてや、日本での生活習慣についてのオリエンテーションを行い、午後6時より、大竹義夫ガバナー、新里元二地区会計長、羽石第3分区、椎名第6分区ガバナー補、亀和田カウンセラー。柴田地区国際奉仕委員長出席のもと、日本の夏期派遣学生や、来日中の1年交換学生、ROTEX(1年交換派遣学生のOB、OG)、第6分区のホストファミリー等の皆様が参加して、ガバナーズレセプションが催されました。

この場所で挙げてよかったと思えました。次年度も是非実施したいと考えております。さて、レセプションは始めに、大竹ガバナーに歓迎の挨拶をいただき、次ぎに引率下さいました。ヴィッキーさんより受入れに対してのお礼の言葉や、ガバナーへのプレゼントの授与等があり、セレモニーもなごやかに進行していき、宴に入るとは、来日学生、日本学生の日本語と英語による自己紹介に始まり、日本学生の楽器演奏、歌、踊り(八木節)の余興の披露、来日学生のお返しの歌の披露等、時間の過つのも忘れて、交流を深めておりました。

我々委員も毎年この光景を見る度に、ここ迄の苦勞が報われると同時に、このプログラムを継続してよかったなと思っております。

来日学生は翌日の3日より、第6、第5、第4、第3分区の順にホームステイします。7月30日の帰国時には日本の派遣学生5名がアメリカに出发し、約3週間のホームステイをします。



アメリカ ロサンゼルス 5280 地区夏期交換学生名簿  
受入学生

| 氏名                 | 推薦クラブ                     |       |
|--------------------|---------------------------|-------|
| Nicole Parsons     | Redondo Beach RC          | 女性17歳 |
| Karen Miller       | Manhattan Beach RC        | 女性17歳 |
| Rebecca Hutchinson | Downey RC                 | 女性17歳 |
| Crystal Spencer    | Inglewood RC              | 女性21歳 |
| Lesley Arnold      | Inglewood RC              | 女性16歳 |
| Charles Hutchinson | Downey RC                 | 男性17歳 |
| Christopher Jensen | Palos Verdes Peninsula RC | 男性17歳 |
| William Fredericks | Torrance RC               | 男性20歳 |
| Ali Shayan         | Westchester RC            | 男性20歳 |
| Andrew Lucier      | Santa Monica RC           | 男性15歳 |

### 1年交換学生 再募集

● 2005年8月から1年間滞在、ホームステイしながら地元の高校に通い文化、言語、考え方などを学ぶ国際交流活動です。現地の滞在費と学費はロータリークラブが負担します。

- |        |                        |
|--------|------------------------|
| ■ 応募資格 | 県内の高校に通学する1年生及び2年生     |
| ■ 留学先  | 米国、カナダ、ブラジル、フランス、タイ、台湾 |
| ■ 留学期間 | 2006年8月から2007年7月の1年間   |
| ■ 申込締切 | 2005年9月30日(当日消印有効)     |
| ■ 選考日  | 2005年10月9日(日)          |
| ■ 選考方法 | 筆記試験、面接                |

お問い合わせは

青少年交換委員長 瀬野 公男(小山南RC)

TEL 0285-45-0013(会社) 0285-45-0076(自宅)

E-mail:fukujyu@purple.plala.or.jp

## 2006-07 年度 国際親善奨学生選考結果

国際親善奨学金委員長 白 相 淑 久 (馬頭小川RC)

6月26日に実施しました2006-07年度派遣国際親善奨学生の選考試験につきましては、下記の通り推薦学生を決定しましたのでご報告致します。

今年の応募者は全員が大変優秀で、大変な激戦でありました。前年度と比較し、派遣可能の人数が2名減となり、5名の推薦となってしまいました。残念ながら来年は推薦できる人数が更に減少する可能性があります。会員の皆様からの財団への寄付金額が増加しない限り、このような傾向が続いていくものと思われまます。皆様からの財団への投入額増加をご期待申し上げます。

|   | 奨学生氏名 | 推薦クラブ | 出身大学等                | 備考              |
|---|-------|-------|----------------------|-----------------|
| A | 佐藤 理子 | 宇都宮南  | 国際基督教大学<br>大学院修士課程終了 | 文星女子高教諭         |
| A | 梅永 雄二 | 宇都宮西  | 筑波大大学院<br>博士課程終了     | 宇都宮大学<br>教育学部教授 |
| M | 森 三奈  | 宇都宮陽南 | 宇都宮大学大学院<br>修士課程在学   |                 |
| M | 星野 統明 | 鹿沼東   | 東京大学大学院<br>修士課程在学    |                 |
| A | 平澤 智子 | 佐野    | 早稲田大学3年              |                 |

A……1学年度 M……2学年度

## (財)回一タリ一米山記念奨学会ニュース

ハイライトよねやま65号より

### 2004-2005年度 寄付金結果発表 ～1年間ありがとうございました！

2004-2005年度の寄付金は約14億4千万円。前年度と比べ3.9%減、約5千8百万円の減少となりました。普通寄付金が1.7%減、特別寄付金が4.8%減です。

15億円の目標は到達できませんでしたが、依然として厳しい経済情勢である上に会員数も減少するなか、寄付増進にご尽力賜りまして、深く御礼申し上げます。

なお、第2590地区【神奈川県横浜市・川崎市】は、一人当たり平均寄付額(26,402円)が10年連続でトップとなりました。

今年度も引き続きご支援ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

### 新奨学金制度の決定 2006学年度からの新奨学金制度

- 【1】学部課程ロータリー米山奨学金 (YU)  
10万円/最長2年/指定校・学校推薦制度/【1】～【5】合わせて798名枠
- 【2】修士課程ロータリー米山奨学金 (YM)  
14万円/最長2年/指定校・学校推薦制度/【1】～【5】合わせて798名枠
- 【3】博士課程ロータリー米山奨学金 (YD)  
14万円/最長2年/指定校・学校推薦制度/【1】～【5】合わせて798名枠
- 【4】地区奨励ロータリー米山奨学金  
7万円/1年/指定校・学校推薦制度/【1】～【5】合わせて798名枠
- 【5】地クラブ支援ロータリー米山奨学金  
14万円/16ヵ月か1年/世話クラブ推薦/【1】～【5】合わせて798名枠



# 物故会員・新入会員

# Governor's Monthly Letter

## 物故会員

謹んで哀悼の意を表しご冥福をお祈り申し上げます。



たて よし あき  
**館 義 明** (享年57歳)

物故年月日 平成17年 6月30日  
入会年月日 平成13年10月 2日

(真岡RC)

・財団の友



そう ま かず お  
**相馬 和 夫** (享年78歳)

物故年月日 平成17年 7月23日  
入会年月日 昭和34年 6月20日

(足利RC)

・S36 青少年委員長  
・S39・S41 雑誌委員長 ・PHF

## 新入会員



あき ば ひで き  
**秋 葉 秀 樹** (黒 磯RC)

株式会社セレブール帝都  
専務取締役

ひとこと 一日も早くRCに慣れて、精一杯、地域に貢献していと思っています。



きっこう じ まさ お  
**吉光寺 政雄** (黒 磯RC)

有限会社八州  
取締役

ひとこと 日々勉強のつもりでがんばります。よろしく願い致します。



たか はし よし お  
**高 橋 良 雄** (西那須野RC)

栃木銀行西那須野支店  
支店長

ひとこと 皆様のご指導をいただきながら奉仕活動をしたいと思っています。



かさ くら ひさ お  
**笠 倉 久 雄** (西那須野RC)

株式会社トラスト精密  
総務部長

ひとこと 西那須野ロータリークラブの名を汚さぬよう活動いたします。



ひげ た ま み  
**日下田 真美** (真岡西RC)

日下田ISOコンサルティング事務所  
代表

ひとこと 早く慣れて皆さんの役に立てようになりたいと思います。



と さき かつ ひこ  
**戸 崎 勝 彦** (宇都宮東RC)

有限会社楓月園  
代表取締役

ひとこと この様な歴史と伝統の有るクラブに入会させて頂きはしない様出席をしたい。



いし はら やす ひろ  
**石 原 靖 弘** (栃木西RC)

株式会社イシハラ  
代表取締役



お さき むね ひろ  
**尾 崎 宗 弘** (宇都宮RC)

松下電器産業(株)関東支店  
支店長



すず き かず お  
**鈴 木 一 夫** (宇都宮RC)

東日本旅客鉄道(株)宇都宮駅  
駅長



まつ もと あきら  
**松 本 彰** (宇都宮RC)

第一生命保険相互会社栃木支社  
支店長



2005-06年度地区主要行事予定

2005年

■は、地区外行事

| 月     | 日         | 曜日          | 行 事                        | 場 所                |
|-------|-----------|-------------|----------------------------|--------------------|
| 9     | 3         | 土           | ガバナー補佐会議                   | 足 利：足利プリオパレス       |
|       | 3         | 土           | 第1回会長・幹事会                  | 足 利：足利プリオパレス       |
|       | 3         | 土           | 第2回諮問委員会                   | 足 利：足利プリオパレス       |
|       | 4         | 日           | ローターアクトの日『車椅子バスケットを体験しよう!』 | 宇都宮：とちぎ福祉プラザ若草アリーナ |
|       | 10        | 土           | 米山記念奨学会カウンセラー研修会           | 宇都宮：ホテルニューイタヤ      |
|       | 11        | 日           | GETS                       | 東 京：高輪プリンスホテル      |
|       | 11        | 日           | クラブ国際奉仕委員長研修セミナー           | 宇都宮：ホテルフェアシティ      |
|       | 11        | 日           | 1年交換直前帰国学生、夏期交換学生帰国報告会     | 宇都宮：ホテルフェアシティ      |
| 23-25 | 金-日       | ライラセミナー     | 鹿 沼：ウェルサンピア栃木              |                    |
| 10    | 9         | 日           | 1年交換派遣学生選考試験               | 栃 木：サンプラザ          |
|       | 9-10      | 日-月         | 米山記念奨学会学友会総会及び研修旅行         | 益 子☒               |
|       | 10/5-11/2 |             | G S E 韓国第 3750 地区派遣        | 韓 国☒第 3750 地区      |
|       | 16        | 日           | 黒磯 RC45 周年式典               |                    |
|       | 22-23     | 土-日         | 青少年交換合同宿泊オリエンテーション         | 葛 生：秋山学寮           |
|       | 30        | 日           | RID2550 野球大会               | 宇都宮：栃木県総合運動公園      |
|       | 20        | 日           | 大田原 RC45 周年式典              |                    |
|       | 23        | 水           | 宇都宮北 RC20 周年式典             |                    |
| 24-27 | 木-日       | ロータリーゾーン研究会 | 東 京：新高輪プリンスホテル             |                    |

文庫通信 (215号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や電信によるご相談、文庫・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演より

- ◎「今、飲み水が恐ろしい」 北野 大 2005 6p (D.2800)
- ◎「新しい国際社会と日本の軍縮外交」 猪口邦子 2004 10p (D.2610)
- ◎「少子社会の人間学～夫婦仲が悪いと子どもがキレル」 富岡賢治 2004 6p (D.2840)
- ◎「21世紀の美しいまちづくり」 石川幹子 2004 3p (D.2520)
- ◎「ユネスコ活動とロータリー活動」 野口 昇 2005 8p (D.2530)
- ◎「日本人と奉仕のこころ」 鈴木健二 2005 8p (D.2830)
- ◎「夢を追いかけて」 山本昌邦 2005 4p (D.2740)
- ◎「スペシャルオリンピックについて」 細川佳代子 2004 7p (D.2660)
- ◎「プロジェクトX～限りなき挑戦」 今井 彰 2004 12P (D.2660)

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

# 国際ロータリー第2550地区7月会員増強・出席報告

| 分区   | クラブ名       | 出席率 |        |        | 会 員 数 |      |    |    |     |     |    |       |
|------|------------|-----|--------|--------|-------|------|----|----|-----|-----|----|-------|
|      |            | 例会数 | 今月     | 平均     | 7月1日  | 今月   | 入会 | 退会 | 通算増 | 通算減 | 増減 | 内女性会員 |
| 第一分区 | 大 田 原      | 4   | 89.88  | 89.88  | 48    | 48   | 2  | 2  | 2   | 2   | 0  | 1     |
|      | 黒 磯        | 4   | 100.00 | 100.00 | 48    | 50   | 2  | 0  | 2   | 0   | 2  | 2     |
|      | 西 那 須 野    | 4   | 97.99  | 97.99  | 49    | 51   | 2  | 0  | 2   | 0   | 2  | 0     |
|      | 黒 羽        | 5   | 95.65  | 95.65  | 23    | 23   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0     |
|      | 那 須        | 4   | 88.89  | 88.89  | 26    | 27   | 1  | 0  | 1   | 0   | 1  | 2     |
|      | 塩 原        | 4   | 80.60  | 80.60  | 13    | 13   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0     |
|      | 大 田 原 中 央  | 4   | 92.50  | 92.50  | 13    | 13   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0     |
| 第二分区 | 烏 山        | 4   | 85.29  | 85.29  | 16    | 17   | 1  | 0  | 1   | 0   | 1  | 0     |
|      | 氏 家        | 4   | 94.53  | 94.53  | 35    | 35   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0     |
|      | 矢 板        | 4   | 87.90  | 87.90  | 39    | 39   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 8     |
|      | 馬 頭 小 川    | 4   | 84.58  | 84.58  | 23    | 23   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0     |
|      | 高 根 沢      | 4   | 90.60  | 90.60  | 14    | 16   | 2  | 0  | 2   | 0   | 2  | 1     |
| 第三分区 | 宇 都 宮      | 5   | 94.20  | 94.20  | 98    | 100  | 2  | 0  | 2   | 0   | 2  | 0     |
|      | 宇 都 宮 東    | 5   | 88.10  | 88.10  | 103   | 104  | 1  | 0  | 1   | 0   | 1  | 0     |
|      | 宇 都 宮 西    | 4   | 98.40  | 98.40  | 63    | 63   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0     |
|      | 宇 都 宮 南    | 4   | 77.33  | 77.33  | 52    | 52   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 2     |
|      | 宇 都 宮 北    | 4   | 71.35  | 71.35  | 54    | 54   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0     |
|      | 宇 都 宮 9 0  | 3   | 95.60  | 95.60  | 46    | 46   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 5     |
|      | 宇 都 宮 陽 東  | 4   | 86.00  | 86.00  | 39    | 40   | 1  | 0  | 1   | 0   | 1  | 1     |
|      | 宇 都 宮 陽 北  | 4   | 78.00  | 78.00  | 33    | 33   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 6     |
|      | 宇 都 宮 陽 南  | 4   | 87.50  | 87.50  | 21    | 21   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 4     |
| 第四分区 | 真 岡        | 3   | 84.49  | 84.49  | 49    | 49   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0     |
|      | 小 山        | 4   | 90.10  | 90.10  | 48    | 48   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0     |
|      | 小 山 南      | 4   | 94.40  | 94.40  | 18    | 18   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0     |
|      | 益 子        | 4   | 90.70  | 90.70  | 45    | 47   | 2  | 0  | 2   | 0   | 2  | 0     |
|      | 小 山 東      | 5   | 89.23  | 89.23  | 42    | 42   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0     |
|      | 真 岡 西      | 4   | 88.64  | 88.64  | 44    | 45   | 1  | 0  | 1   | 0   | 1  | 7     |
|      | 小 山 北      | 4   | 68.50  | 68.50  | 31    | 31   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0     |
|      | 石 橋        | 4   | 85.00  | 85.00  | 30    | 29   | 0  | 1  | 0   | 1   | -1 | 6     |
|      | 小 山 中 央    | 4   | 77.50  | 77.50  | 29    | 30   | 1  | 0  | 1   | 0   | 1  | 1     |
| 第五分区 | 栃 木        | 4   | 90.87  | 90.87  | 58    | 60   | 2  | 0  | 2   | 0   | 2  | 0     |
|      | 日 光        | 4   | 85.53  | 85.53  | 28    | 28   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 3     |
|      | 鹿 沼        | 4   | 96.10  | 96.10  | 69    | 69   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 1     |
|      | 今 市        | 4   | 92.31  | 92.31  | 52    | 52   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0     |
|      | 栃 木 西      | 4   | 82.28  | 82.28  | 43    | 45   | 2  | 0  | 2   | 0   | 2  | 2     |
|      | 鹿 沼 東      | 4   | 84.44  | 84.44  | 49    | 50   | 1  | 0  | 1   | 0   | 1  | 1     |
|      | 壬 生        | 4   | 92.00  | 92.00  | 19    | 19   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 2     |
|      | 栃 木 南      | 4   | 89.00  | 89.00  | 44    | 44   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 6     |
|      | 粟 野 西 方    | 4   | 100.00 | 100.00 | 18    | 18   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 1     |
|      | 鹿 沼 中 央    | 4   | 67.20  | 67.20  | 32    | 32   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 1     |
|      | 今 市 き ぬ    | 4   | 95.16  | 95.16  | 30    | 31   | 1  | 0  | 1   | 0   | 1  | 1     |
| 第六分区 | 足 利        | 5   | 85.42  | 85.42  | 47    | 46   | 0  | 1  | 0   | 1   | -1 | 0     |
|      | 佐 野        | 3   | 91.30  | 91.30  | 60    | 62   | 2  | 0  | 2   | 0   | 2  | 0     |
|      | 葛 生        | 4   | 95.30  | 95.30  | 43    | 43   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0     |
|      | 足 利 東      | 4   | 80.17  | 80.17  | 64    | 64   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 9     |
|      | 田 沼        | 4   | 98.75  | 98.75  | 39    | 40   | 1  | 0  | 1   | 0   | 1  | 0     |
|      | 足 利 西      | 4   | 79.15  | 79.15  | 12    | 12   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0     |
|      | 佐 野 東      | 4   | 78.58  | 78.58  | 21    | 22   | 1  | 0  | 1   | 0   | 1  | 0     |
|      | 岩 舟        | 4   | 87.00  | 87.00  | 28    | 28   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 1     |
|      | 足 利 わ たら せ | 4   | 96.00  | 96.00  | 30    | 30   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0     |
|      | 5 0 R C    |     | 88.00  | 88.00  | 1978  | 2002 | 28 | 4  | 28  | 4   | 24 | 74    |

## お知らせ

- ロータリーの友8月号のおすすめ記事  
横組16頁 増岡迪子(足利東)  
縦組み29頁 栃木秀磨(足利わたらせ)
- 住所・電話・FAX番号の訂正  
第5分区ガバナー補佐 永岡俊彦  
自宅住所  
〒321-1261 今市市今市420  
TEL 0288-21-0360 FAX 0288-21-1076
- メールアドレスの変更  
馬頭小川RC 幹事岩河良彦  
Email:y-iwakawa@iccg.co.jp

### ●例会場・事務所の変更

黒磯ロータリークラブ事務所変更  
〒326-0056 那須塩原市本町8-4 栃木銀行 黒磯支店  
☒ TEL 0287-62-2323 FAX 0287-62-1098

宇都宮ロータリークラブ事務所変更  
〒320-0033 宇都宮市本町5-12 東武グランデ701号室  
☒ TEL 028-621-0555 FAX 028-621-0385

栃木西ロータリークラブ例会場・事務所変更  
〒328-0015 栃木市万町16-1 ホテルサンルートプラザ栃木  
☒ TEL 0282-24-5858 FAX 0282-24-1872